

環境管理

● 環境方針

基本理念

株式会社サンエスは、T・T・S（人を包む(Textile)、人を育む(Technology)、人を活かす(Science))を事業活動の基本コンセプトとし、環境・健康・安全をキーワードに、人や自然に配慮され安心して使用できる商品を提案し、人類の豊かな暮らしとかけがえのない自然環境を次世代に引き継ぎます。

行動指針

1. 環境・健康・安全に配慮した“商品企画・開発の推進”
環境・健康・安全に配慮した商品を積極的に企画・開発・生産・販売します。
2. 環境・健康・安全に配慮した“事業活動の推進”
 - ①天然資源及びエネルギーの消費量を低減するとともに、温室効果ガスの排出削減に努めます。
 - ②排出物の3R(R educe・R euse・R ecycle)化を推進し、廃棄物量の削減に努めます。
 - ③汚染の予防を推進し、環境保護に努めます。
3. 環境・健康・安全に配慮した“企業風土の構築”
 - ①サンエスで働くまたはサンエスとともに働くすべての人に対し、計画的に環境教育を実施し、地球環境に強い人を育成します。
 - ②周辺地域の環境活動等に積極的に取り組み、地域社会への貢献に努めます。
 - ③法規制・条例等及びサンエスが同意するその他の要求事項を順守します。

運用

1. 環境マネジメントシステムの運用
行動指針を具現化するため、環境マネジメントシステムの運用により目的・目標管理または維持管理を推進し、環境パフォーマンスを向上させるため、環境マネジメントシステムの継続的改善に努めます。
2. 環境方針の周知
サンエスで働くまたはサンエスとともに働くすべての人に、文書または電子文書にて周知するとともに、一般希望者にも公開します。
3. 環境情報の開示
環境への取り組みについて、より多くの方々にご理解いただくことを目的として、文書及び電子文書にて環境報告書を発行します。

2016年11月1日
株式会社サンエス 代表取締役社長 佐藤 卓己

● 環境目的・目標と実績

当社では環境方針の行動指針に沿って、環境目的・目標を設定し、継続的改善に取り組んでいます。2016年度に取り組んだ主な環境目的・目標の結果です。

環境目的	指標	目標	実績	結果	具体的な取り組み	
環境配慮商品・製品の開発	開発件数(件)	2件	2件	○	電池錠、空気清浄機	
環境・健康・完全・介護に配慮した商品企画・開発の推進(衣料商品)	環境配慮品比率(%)	90.7%	93.7%	○	空調風神服、ウォーム服、帯電防止ジャージ等	
エネルギー使用量の削減	主として管理事務を行う本社等	エネルギー使用量(kL)／延床面積(km ²)	1.26	1.26	○	空調機器、照明設備、オフィス機器の省エネ
	半導体組立工場	エネルギー使用量(kL)／延床面積(km ²)	9.10	9.00	○	工程の集約化、設備運動効率化、照明インバータ化、エネルギー管理標準の設定等
	メカトロニクス製造工場	エネルギー使用量(kL)／延床面積(km ²)	1.10	1.06	○	作業効率の向上、空調機器、照明設備の省エネ
省エネルギー商品の販売量の拡大	省エネ家電等	実売台数(台)	430	460	○	省エネ家電
	太陽光発電システム	実売台数(KW)	138	211	○	太陽光発電システム
有料ゴミ処理券の削減(日本橋サイト)	有料ゴミ処理券(枚)	303枚	267枚	○	オフィス内の排出物削減、書類の裏面使用	
排出物の3R化の推進	有価率(%)	42.3%	67.3%	○	有価物化の推進(金属、シリコン屑等)	
運用便の環境配慮型運用	軽油(ℓ)／万個(出荷数量)	57.95	54.77	○	荷物の効率化、エコ運転	